

ドライブ、いくの階段 第40回 (運営エッセイ版)

「世界の一つとしての自分」

佐藤 洋祐

この現象が全国の書店にも影響して全国書店数も半分以下に。幸い佐倉市新町に新図書館「夢咲くら館」が完成します。(開館は令和5年3月) 地域活性化の一つとして『本や新聞を読む町』というのも一案。失いたくない習慣ですね。

筆を運ぶ今、窓の外は嵐の後の静けさ。関東地方に上陸した台風によるひとしきりの雨風が済み、しつとり湿った、久しぶりに涼しい夜が降りてきました。まだ星の全く見えない曇り空ですが、明日のお昼頃にはお日様が顔を覗かせるかも知れません。

実は、明日およそ3年ほど活動を休止していた「佐倉キッズジャズバンド」が参加するイベントが市内で予定されていますが、今回この天候のために延期となりました。ですが、これを機に活動を再開する運びになりましたので、その縁に感謝、良かったとしたいです！ 音楽を仲間と楽しく演奏したいというキッズたちから私の方が教わることが多い場です。また新たにメンバーが集まってくれることを期待しております、募集を計画しています。

キッズバンドから遅れること1年後にスタートした「佐倉シニアジャズ合唱団」、バンド名「トゥーヤング」(若すぎる、の意味。アメリカの歌手、ナット・キング・コールさんのヒット曲の曲名にちなんで) も、コロナ禍による休止期間はあつたものの、ひそかに月1回の定期練習会を継続できています。ひとえにご参加の皆さんのモチベーションの高さによる成果です。それも、歌を唄いたい、というだけでなく、「仲間に会いたい！」という強い気持ちがあつてこそ。「先生（メンバー）の皆さん、私の人生の大先輩なのに私をこのように敬称で呼んで下さいます」、ごめんなさい、私は、ジャズより、みんなに会いたくてここに来てるんです・・・とおっしゃるメンバーや方の目がキラキラ輝いておられます、素晴らしい、歌の披露の機会がありましたから、これもまた再開していく予定です。

出版社・書店が危機感

秋の読書週間業界一丸 PR

出版科学研究所によると、2021年の紙と電子を合わせた出版物の推定販売金額は1兆6742億円。紙の出版物のピークだった1996年の3分の2以下にとどまるそうです。

太陽活動です。携帯電話は大きなリスクを背負うことになります。公衆電話網の維持も一番のリスク管理だそうです。携帯電話に過度に頼るより、家庭に固定電話回線を残しておくことも自衛策とありました。

もともと、歌の披露の機会がありましたが、歌の披露の機会がありましたから、これもまた再開していく予定です。



8月27日(土) ブリミール酒々井文化ホール
開場 13時30分 演出 14時

佐藤洋祐
佐藤洋祐
山崎隼
高橋 仁



酒々井町長 小坂泰久

かつて海外で活動していた折には、幸いにも有難いご縁に恵まれ、随分忙しく世界中を飛び回る生活が数年間続きました。華やかな舞台を毎日重ね、若い頃に「こんな生活をしてみたい」と夢見たことが現実となつたはずが、月日を経るに従つて、果たして自分の本当にしたいこと、幸せはなんだろう、と思うことが日増しに多くなりました。自分の住んでいるところで、生活に根ざした、等身大の音楽を日々磨いて、それを演奏していきたい・・・そんな思いが募り、海外のバンドを辞し、今ここに居ります。言えることは、今、間違なく幸せだということ。忙しかった当時が不幸せだった、ということではありませんよ。でも有難いことに、私はそういう経験を若いころにある程度出来て、それとは別の方向に自分の人生のゴールはあると感じ、今はこうして新たな人生のミッションをコツコツこなす喜びを噛みしめている、ということですね。どこかで全力疾走していた若い頃とはまた違つた、その先にあるものをしっかりと見据えながらの長距離走が始まっています。

幸いなことです、住んでいる街の皆さんに良い機会をいただいて、例えばこんな風に偉そうにエッセイなんかを書かせていただいたら、ね。少しでも音楽をもってお返ししたい、そればかりです。

8月27日土曜日のお昼に、お隣りの酒々井町の文化ホール「ブリミエール」にて、入場無料のコンサートがござります。私たちのささやかな皆さんへの恩返しになるかどうか・・・もしよろしければお運びのうえ、楽しいお時間をお過ごしください。

明日のイベントの延期は残念でしたが、お天道様のなさることです、きっと良いバランスが保たれながら落ち着くべきところに落ち着き、キッズたちにとつても更に良い機会となつて当日を迎えることと、安心して床に着こうと思います。(2022年8月13日筆)

佐藤 洋祐(サトウ ヨウスケ)
ジャズミュージシャン。サックス奏者として
グラミー賞を2度受賞。2015年末より
佐倉市在住。2019年よりシンガーとし
ても活動を開始。